2018
2
February

平成30年2月10日（毎月10日）発行　通巻第365号　http://www.joho-kochi.or.jp　公益財団法人高知県産業振興センター

情報・プラットフォーム

ものづくり地産地消・外商センター活動報告

飛躍への挑戦！
高知県産業振興計画

高知県は、ひとつの大家族やき。
高知家

高知家のものづくりを
全力で応援します！

情報・プラットフォーム

公益財団法人高知県産業振興センター
毎月10日発行　No.365
2018 2 February

CONTENTS 目次

■ものづくり地産地消・外商センター活動報告……1
■第6回ものづくり総合技術展開催報告……1
■事業戦略策定支援の取り組みについて……6
■海外展開支援……8
■見本市出展事業……10
■地産地消マッチング支援……12
■羽ばたく！高知のものづくり……13
■工業技術センターだより……14
■パソコンを快適に使おう……15
■INFORMATION……16

公益財団法人高知県産業振興センター

■総務企画部
・センターの管理・運営
・高知ぢばさんセンターの貸出（外部委託）

■経営支援部
・経営革新・事業戦略策定企業へのハンズオン支援
・中小企業の経営課題への対応
・基金を活用した助成
・起業・創業への支援
・高知県地場産業大賞による顕彰
・産学連携研究開発プロジェクト等の事業化支援
・ＩＴを活用した販路拡大等の情報化支援
・企業のＩＴ化の促進
・賛助会員事業
・情報誌の発行

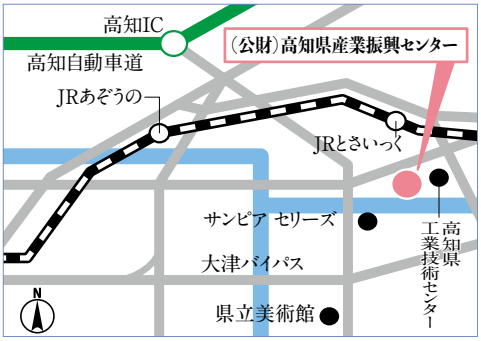
【よろず支援拠点(5F)】
・中小企業・小規模事業者のワンストップ総合支援

ものづくり地産地消・外商センター

■地産地消・外商部
・「ものづくり」に関する総合相談窓口
・「ものづくりの地産地消」の推進
・ものづくり総合技術展の開催
・事業戦略の策定・実行支援
・事業化プランの作成・実行支援
・ものづくり企業の外商支援
・見本市への出展支援
・技術の外商支援、受発注取引商談会の開催
・防災産業の支援
・県外・海外への販路開拓支援

【東京営業本部】
・首都圏等におけるものづくり企業の外商支援
・販路拡大支援

公益財団法人高知県産業振興センター　〒781-5101
高知市布師田3992-2 高知県中小企業会館2階
TEL：088-845-6600　FAX：088-846-2556



【東京営業本部】　〒105-0013
東京都港区浜松町二丁目7番16号　第3小森谷ビル別館6階
TEL：03-6452-8830　FAX：03-6452-8831

【大阪事務所】　〒541-0053
大阪府大阪市中央区本町2-6-8　センバセントラルビル１Ｆ
高知県大阪事務所内
TEL：06-6244-7934　FAX：06-6244-7933

【名古屋事務所】　〒460-0008
愛知県名古屋市中区栄4-16-8　栄メンバーズオフィス8F 803号室
TEL/FAX：052-684-4904

センター職員のひとりごと

ホノルルマラソンの思い出

ものづくり地産地消・外商センター
ものづくり地産地消課　チーフ　松井　竜太

いよいよ『高知龍馬マラソン2018』の開催が近づき、走っている人の姿もよく見かけるようになりました。

私も学生時代、サークルの先輩や友達と行った人生初の海外で、初めてマラソンに参加しました。今では良き思い出ですが、大変なレースでした。

まず、マラソンへのエントリーを知らされたのはレースの前日。さらに、先輩の悪戯で、朝食抜きでのマラソンがスタート。前半20kmを超えた辺りでお腹の調子が悪くなり、トイレに行くも長蛇の列。再スタート時には足が棒になり、完走はしたものの、後半はほとんど走れず。マラソン後も、筋肉痛が酷く、階段を下りることが特に辛かったことを今でも覚えています。

龍馬マラソンに参加される皆さんが、無事完走されることを願っています。

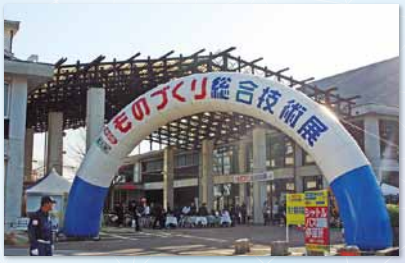
ものづくり地産地消・外商センター活動報告

今月号では、ものづくり地産地消・外商センターが取り組んでいる事業をご紹介します

第6回ものづくり総合技術展開催報告

高知県及び公益財団法人高知県産業振興センターでは、平成29年11月16日(木)から18日(土)まで、高知ぢばさんセンターで、「第6回ものづくり総合技術展」を開催しました。過去最多となる132の事業者にご出展いただくとともに、22,706人にご来場いただきました。

ご出展・ご来場いただいた皆さまに深く感謝申し上げますとともに、内容についてご報告いたします。



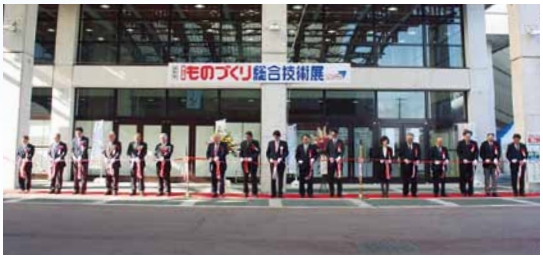
開催概要

1	名　　称	第６回ものづくり総合技術展
2	開催目的	高知県内で「ものづくり」に携わる事業者の皆さまに、優れた技術・製品の紹介や、商談を行う場を提供することで、本県の「ものづくりの地産地消」と「地産外商」を一層推進する。
3	開催日時	平成29年11月16日（木）～11月18日（土）　10：00～16：00（３日間とも）
4	主　　催	高知県・公益財団法人高知県産業振興センター（ものづくり地産地消・外商センター）
5	会　　場	高知ぢばさんセンター　〒781-5101　高知県高知市布師田3992－2
6	出展者数	11ゾーン　132事業者
7	ご当地グルメコーナー出店者数	25事業者
8	来場者数	11月16日（木）10,008人／11月17日（金）6,666人／11月18日（土）6,032人 合計　22,706人
9	商 談 会	技術展の開催に合わせ、３つの商談会事業を開催 （県外参加企業116社／商談件数730件）

※出展者数、来場者数、県外参加企業数、商談件数はいずれも過去最多

開 会 式

第６回ものづくり総合技術展の開会に先立ちまして、初日の９時30分からオープニングセレモニーを開催しました。主催者として尾﨑知事のあいさつに始まり、来賓として高知県議会・浜田議長、一般社団法人高知県工業会・山﨑会長に祝辞をいただきました。また、テープカットは知事や高知県議会議長をはじめ、17人で行っていただきました。



尾﨑高知県知事

浜田高知県議会議長

山﨑高知県工業会会長

各コーナー等の紹介

出展ゾーン

出展内容など、それぞれの特色を生かした11のゾーンを設定しています。

今回は、過去最大となる132の事業者が、産業技術ゾーンに23、農林水産技術ゾーンに9、IT・ソフトウェアゾーンに6、防災技術ゾーンに25、エコロジーゾーンに5、食品加工ゾーンに14、住まいと暮らしゾーンに19、産業教育ゾーンに6、屋外展示ゾーンに15、コンサルティングゾーンに9、移住促進・人材確保ゾーンに1の合計132小間にご出展いただきました。

産業技術ゾーン

先端産業機械を中心とした「機械系ものづくり」のエリア

農林水産技術ゾーン

第1次産業が育んだ機器類のエリア

防災技術ゾーン

来たるべき南海トラフ地震に備える防災用品や機器のエリア

食品加工ゾーン

県内各地の特産加工品や加工機器等のエリア

住まいと暮らしゾーン

住まいと暮らしに関係する製品のエリア

屋外展示ゾーン

屋外デモンストレーションで真価を発揮する機器等のエリア

IT・ソフトウェアゾーン

コンピューター・インターネットなどを使う情報処理や通信に関する技術のエリア

エコロジーゾーン

再生可能エネルギーや環境にやさしい製品のエリア

産業教育ゾーン

教育機関の持つシーズや産学官連携の取り組み紹介のエリア

コンサルティングゾーン

ものづくり産業支援のための相談エリア

移住促進・人材確保ゾーン

高知県への移住促進と各産業分野の担い手の確保を目的とした相談エリア

高校生作品展示コーナー

高知県内の高等学校において、「ものづくり」のための知識や技術を身につけ、産業界で活躍できる人材を育成しています。今回は、工業、農業、商業などに関する科目を学んでいる10校の生徒たちが、日頃の授業や実習、部活動の時間に制作した個性あふれる作品を展示しました。

ご当地グルメコーナー

県内各地のおいしいものが大集合した「ご当地グルメコーナー」を設置しました。初日に20、2日目に19、3日目に19の延べ58事業者（実数25事業者）にご出店いただき、多くの方に利用していただきました。

リクルートコーナー

今回初めて、人員採用予定のある企業さま用にリクルートコーナーを設置し、希望のあった約30の企業さまのパンフレットを展示しました。

高知県商工労働部や高知県工業会と連携し、リクルート活動を行っている方に向けて情報発信をしました。

ものづくり地産地消・外商　相談コーナー

ものづくり地産地消・外商センターでは、ものづくりに関するあらゆる相談を承っています。

今回は、7人の方からものづくりに関する相談をお受けしました。

高知県地場産業大賞展示コーナー

高知家の優れた地場産品・活動です。

高知県地場産業大賞受賞製品・活動を展示しました。

多目的ホール前の展示コーナーは年間を通じて、受賞製品・活動を展示しています。

伝統的工芸品等展示コーナー

高知県では、地域で受け継がれてきた全国に誇りうる伝統的特産品を、「高知県伝統的特産品」として指定する制度を設け、現在11品目を指定しています。

50年以上の歴史があり、高知独自の技法が光るものばかりを展示しました。

イベントの紹介

基調講演　「宇宙開発、という仕事」　11/16(木)

宇宙航空研究開発機構JAXA　第一宇宙技術部門　衛星測位システム技術ユニット

明神 絵里花 氏（高知県須崎市出身）

■聴講者：約380人

宇宙航空研究開発機構JAXAでの、準天頂衛星「みちびき」初号機の開発・運用や実用準天頂衛星の開発支援や将来の測位衛星の精度向上に向けた研究開発についてお話しいただきました。

eco実験パフォーマンスショー　11/18(土)

環境パフォーマー　らんま先生

■観覧者：①午前：約170人／②午後：約180人

環境パフォーマー「らんま先生」から防災や環境問題について、科学実験をまじえながら、小さなお子さまにも楽しめる内容を披露していただきました。

高校生・出展者プレゼンテーション　11/16(木)～11/17(金)

大ホールステージでは、高等学校２校、出展者20者がプレゼンテーションを行い、学校の取り組みや自社製品をアピールしました。

ものづくり教室　11/18(土)

未就学児童や中学生以下の子どもたちを対象にものづくり教室を開催し、多くの方に参加いただきました。

- 銅鏡づくり教室（高知県埋蔵文化財センター）　参加者　20人
- 押し花キャンドル作り体験（藤岡さわキャンドルアーティスト）　参加者　52人
- ガラスサンドブラスト体験（内原野陶芸館）　参加者　63人
- たぬきを作ろう!（高知県立月見山こどもの森）　参加者　30人
- バードカービング作り体験（堀田幸生バードカービング作家）　参加者　46人
- 土佐和紙紙漉き体験（いの町紙の博物館）　参加者　106人
- こども鋳物教室（(一社)高知県工業会）　参加者　35人

併催イベント

昨年に引き続き、「第46回高知県教育文化祭児童生徒発明くふう展」「第60回高知県発明くふう展（一般の部）」を併催しました。

次代を担う児童・生徒に発明くふうする楽しさと、創作する喜びを体得し、豊かな観察力と想像力を養うことを目的としており、応募のあった作品（児童生徒の部　117点、一般の部　3点）の展示がありました。また、最終日には、大ホールステージで表彰式が開催されました。

児童・生徒の来場

開催期間中に、県内の高校生や高知市及び南国市の小・中学生が、授業の一環で来場してくれました。

会場内を見て回ったり、出展企業に取材をしたり、熱心に勉強していました。

■小学生	8校	448人
■中学生	1校	180人
■高校生	17校	1,811人
□合　計		2,439人

アンケートから

会期中、来場者及び「ものづくり総合技術展」出展者にアンケートを行い、来場者からは1,900枚、出展者からは132事業者全てから回答をいただきました。

まだ改善すべきことも多いと認識していますが、来場者のうち、95％の方から「非常に良かった」・「良かった」、75％の方から「今後もこのような展示会があれば来場する」というご回答をいただきました。また、86％の出展者に「非常に満足」・「満足」とご回答いただき、77％の出展者に「次回も同様の展示会があれば参加する」とご回答いただきました。コメントの中では「中・高生の子どもがいるので将来、どんな職業（高知企業）が良いか知ることができた」「高校生の展示が興味深く、自分の好きなものをつきとめてから自分ですべて作り上げることの情熱と創造性が感じられた」「高知のものづくり企業の方々のレベルの高さをうかがわれた」「お客さま参加型が増えていることが楽しかった」とのお声もいただき、来場者及び出展者の双方から一定ご好評いただきました。

事業戦略策定支援の取り組みについて

企業の事業戦略の策定から実行までをサポートします！

高知県産業振興計画では、「地産」や「外商」の取り組みをさらに強化し、その流れをより力強い「拡大再生産」の好循環につなげることに挑戦しています。

事業者の皆さまが、成長・発展を続けていくためには、新技術の導入や人材の育成・確保、また生産性や付加価値の向上を図る取り組みが必要となってきます。それらを、限られた経営資源（ヒト・モノ・カネ）により効率的に実現するには、「経営ビジョン」を明確にし、「事業戦略」を策定・実行することが有効です。

高知県産業振興センターでは、「事業戦略」の策定・磨き上げからその実行までを一貫して支援しています。

※策定着手企業100社（1月末）

事業戦略とは

事業者の皆さまが目指す「経営ビジョン（なりたい姿）」を実行するための道しるべです。

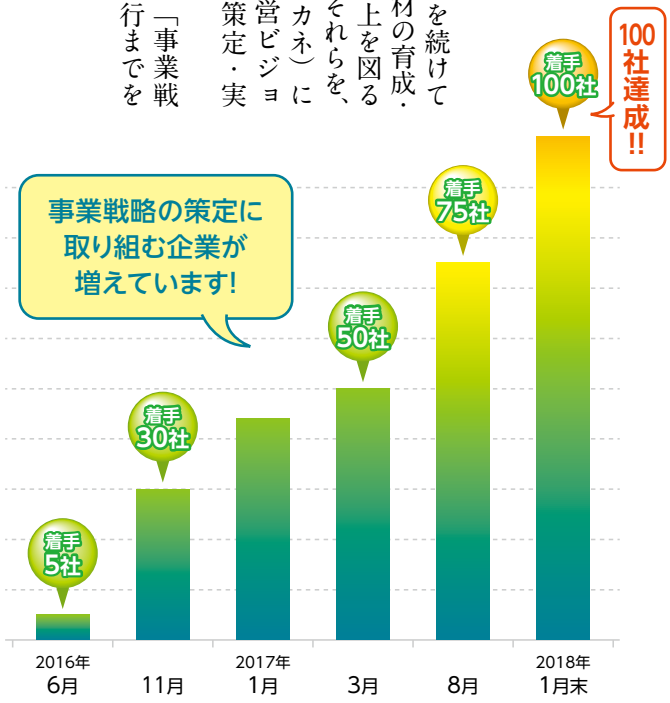
事業戦略の策定の効果

■**従業員に「経営者の思い」が伝わる**
「経営者の思い」を従業員と共有することで会社が一丸となって取り組めます。

■**事業効果の最大化が図れる**
事業が効率的に実行でき、投入した経営資源が最大の効果を発揮します。

■**人材確保に有効**
会社の「なりたい姿」を明確に示すことで、優秀な人材とのマッチングにつながります。

■**外部の方に「会社の戦略」が伝わる**
外部の方に会社への理解が深まることにより、協働や取引につながりやすくなります。



事業戦略の策定順序

ステップ1 現在の姿を「見える化」する

ステップ2 自社の5年後のなりたい姿を描く

ステップ3 課題を整理し目標を達成するための方策を描き出す

ステップ4 事業戦略を実行し、見直す

企業の経営ビジョンの実現に向けたサポート

事業戦略の策定

■**企業ごとに専任担当者を配置**

■**事業戦略支援会議を設置**
金融機関や大学などの専門家による会議で、事業の方向性などのアドバイスを行います。また、専門家による企業ごとの「事業戦略支援チーム」を編成し、サポートを行います。

事業戦略の磨き上げ

■**事業戦略支援チームによるサポート**
事業戦略の進捗状況や課題に応じて、PDCA（計画・実行・評価・改善）サイクルによる事業戦略の修正・磨き上げを行います。

事業戦略の実行

■**専門家による支援**
製品開発や経営マネジメントの支援をはじめ、県外・海外の展示会への出展など、外商を支援します。

□ TEL：088−845−7110　□ FAX：088−846−2556　□ 事業戦略に関することは、次のウェブサイトをご覧ください。 http://www.joho-kochi.or.jp/

事業戦略を策定した企業に聞いてみました！

これまでに事業戦略を策定し、実行フェーズに移行している企業を対象にアンケート調査を実施しました。
主な回答結果は以下のとおりです。（期間H29.10月～12月　回答数52社　各設問ごとに1項目の選択方式）

事業戦略に取り組んだきっかけは？

目指すべき会社のビジョンを明確にし、現在の取り組みの方向性を再確認したかったから	31社	59.6%
自社を取り巻く状況や環境変化に対応するための新たな事業計画が必要と感じていたから	12社	23.1%
将来への漠然とした不安や危機感を打破したかったから	5社	9.7%
社員や外部関係者（取引先等）に対して会社としての方向性を示すためのツールにしたかったから	2社	3.8%
その他	2社	3.8%

事業戦略策定にあたって苦労したことは？

各種分析や目標・財務の数値化	26社	50.0%
思いや計画の文書化	11社	21.2%
社内での情報共有や調整	6社	11.5%
策定に取り組む時間の捻出	6社	11.5%
その他	3社	5.8%

事業戦略を策定する過程で自社を取り巻く環境分析を行います。それをふまえて目標や取り組みを設定するので自信を持って取り組みを進めていくことができます。

感覚的に把握しているつもりでも、実際に計画を具体的に落とし込む際に苦労されている様子が窺えます。
当センターでは専任担当者を置き、必要に応じて支援チームを編成し、サポートいたしますのでご安心ください。

事業戦略策定に取り組んで良かったことは？

自社を取り巻く状況や課題が明確になり、目指すべき方向性が見えてきた	30社	57.7%
具体的な行動ややるべきことの優先順位が明確になった	15社	28.8%
様々な気づきが得られ、意識改革や社員の意欲向上につながった	7社	13.5%

事業戦略の策定に取り組むことで課題が明確になり、有効な対策を講じることができます。

当センターが行っている「事業戦略策定支援」に対する評価

満足	42社	80.8%
ふつう	10社	19.2%
今一つ	0社	0%

80％を超える企業の皆さまに「満足」とご回答いただきました。さらなる満足度向上を目指して取り組みを進めていきます!

事業戦略が明確になっているとこんな違いが出てきます！

事業戦略がある会社

1　従業員の心に、未来はこうなるんだな、という映像が浮かびます。目指す姿が明確で、そこに至るまでの道筋が見え、どこまでそれに近づいているのかが共有されることで会社は一丸となることができます。
2　経営者と次代を担う従業員の方が一緒になって事業戦略を策定することで、会社の目指すものと、自分の目指すものを重ね合わせ、従業員と経営者が同じ方向を見つめながら、前向きにチャレンジすることができます。
3　金融機関によるあなたの会社の理解が深まり、資金調達にもつながりやすくなります。産官学民との連携が深まり、県内外への営業や研究開発につながります。
4　会社の近未来像、目指すべき姿が明確に示されていることで、あなたの会社への理解が深まり優秀な人材が興味を持ってくれるはずです。この点は「事業承継」にも重要です。

事業戦略がない会社

会社の進むべき方向が会社全体に伝わらないため、限られた経営資源（ヒト・モノ・カネ）が分散してバラバラに動くことで無駄が多くなります。
大海原で羅針盤もなく漂流する一隻の船を想像してください。

事業戦略は「あなたの会社が生き残り、発展する」ための道しるべになります！

当センターでは、平成３１年度まで集中的に事業戦略の策定を支援し、
事業戦略を持って事業活動を行う企業の拡大を力強くサポートしていきます。

あなたもこの機会に「事業戦略」の策定にチャレンジしてみませんか?

事業戦略は実行されて初めて意味を持つものです。
当センターでは、策定後の実行段階においても３年間を目途に四半期ごとにPDCAをフォローし、貴社への取り組みの定着をサポートいたします。

【お問い合わせ】　（公財）高知県産業振興センター　ものづくり地産地消・外商センター　事業戦略課

海外展開支援

当センターでは、県内企業さまの海外展開につきましても積極的に支援をしております。

平成29年度につきましても、海外展開における各種相談対応、海外展示会・商談会出展支援、海外への同行支援など多岐にわたるお手伝いをさせていただいております。

その中でも海外展開に取り組む実際の商談の場として活用いただいており、高知県、各種支援機関等と連携し取り組んでおります海外展示会、商談会のサポートについてご紹介いたします。

展示会・商談会出展サポートについて

平成29年度の参加展示会・商談会につきましては、高知県、当センターが特に力を入れて海外展開支援を進めております台湾、タイを中心に別表の展示会へ高知県ブースとして小間を構え、県内企業さまに出展いただいております。

《平成29年度海外展示会・商談会一覧》

開催地	展示会	分　野	会　期	参加企業数
台　湾	「SECUTECH」	防犯、セキュリティ、防災、等	H29.4.12～14	5社
	「ものづくり企業マッチング商談会 in 台湾」	防災、生活雑貨	H29.10.16～18	6社
タ　イ	「Entech Pollutec Asia」	環境機械、再生エネルギー、リサイクル、等	H29.6.7～10	3社
	「METALEX」	産業機械、工作機械、金属部品、等	H29.11.22～25	2社
韓　国	「国際農業博覧会」	農業、農業資材、食品、等	H29.10.26～28	3社
スリランカ	「防災セミナー・商談会」※ INAP 港湾ミッション	防災	H29.11.7～8	4社
インドネシア	「Manufacturing Indnesia」	産業機械、工作機械、金属部品、等	H29.12.6～9	1社

海外支援担当　□ TEL：088−845−7110　□ FAX：088−846−2556

展示会・商談会の様子

台湾「SECUTECH」

タイ「METALEX」

韓国「国際農業博覧会」

展示会・商談会出展サポートについて

当センターの展示会・商談会へのサポートとしましては、会期前、会期中、会期後の段階に応じたサポートを実施しております。

会 期 前	●海外展開に向けた戦略作成・対象国の市場情報の提供・販促ツール作成支援・事前マッチングサポート・展示品、サンプルなどの輸送サポート ・・・等
会 期 中	●ブース運営サポート ●商談サポート（通訳、企業マッチング） ●現地で関係機関、企業への同行サポート ・・・等
会 期 後	●有望商談先などの整理、アプローチ支援 ●成約に向けた継続支援、現地への商談同行支援 ●支援機関と連携した各種課題解決に向けたサポート ・・・等

県内企業の海外展開に向けて

平成27年度より当センターでは本格的に海外展開支援を進めてきている中で、年々海外での展示会・商談会への参加をいただく企業さまも増加してきております。

海外では日本製品の品質の良さ、信頼性の高さから、会場で出展企業の製品を知り、実際に話をされることで、海外企業から取引をしたいなど反響の声が多いと感じます。

一方で海外取引においては価格や物流の面、現地でのパートナー（代理店）設定、社内体制など越えないといけないハードルも多く、成約までに時間、労力がかかるのが実情です。

当センターではこれまでの海外展開支援で培ってきた経験や、各支援機関とも連携しながら、平成30年度はより成約につながる支援を強化し、県内企業さまの海外展開を促進する取り組みを進めてまいります。

海外展開に関するお問い合わせはぜひお気軽にご相談ください。

【お問い合わせ】（公財）高知県産業振興センター ものづくり地産地消・外商センター 地産地消・外商課

見本市出展事業

全国トップクラスを誇る見本市出展数！

「Made in KOCHI」を売り込む

ものづくり地産地消・外商センターでは、首都圏・関西圏を中心に様々な分野の見本市に出展し、「Made in Kochi」の製品を県外に紹介、商談につなげ多くの成約につなげています

▼ 見本市出展状況 ▼

（平成29年度　出展見本市数:26）

見本市名	会期	場所	県内出展数
①第27回西日本食品産業創造展 '17	H29.5/17 ～ 19	マリンメッセ福岡	3
②中部ライフガード TEC2017	H29.5/18 ～ 19	ポートメッセなごや	11
③2017NEW 環境展	H29.5/23 ～ 26	東京ビッグサイト	8
④ EE 東北 '17	H29.6/7 ～ 8	夢メッセみやぎ	2
⑤防犯防災総合展 in KANSAI 2017	H29.6/8 ～ 9	インテックス大阪	11
⑥ FOOMA JAPAN(2017 国際食品工業展)	H29.6/13 ～ 16	東京ビッグサイト	5
⑦インテリアライフスタイル 2017	H29.6/14 ～ 16	東京ビッグサイト	12
⑧第11回オフィス防災EXPO	H29.7/26 ～ 28	東京ビッグサイト	10
⑨ジャパンインターナショナルシーフードショー東京	H29.8/23 ～ 25	東京ビッグサイト	3
⑩東京インターナショナルギフトショー秋 2017	H29.9/6 ～ 8	東京ビッグサイト	6
⑪先進建設技術フェア in 熊本	H29.9/20 ～ 21	グランメッセ熊本	7
⑫国際福祉機器展 2017	H29.9/27 ～ 29	東京ビッグサイト	3
⑬JAPAN　PACK　2017	H29.10/3 ～ 6	東京ビッグサイト	2
⑭第 20 回関西機械要素技術展	H29.10/4 ～ 6	インテックス大阪	4
⑮第 7 回農業資材 EXPO	H29.10/11 ～ 13	幕張メッセ	6
⑯危機管理産業展 2017	H29.10/11 ～ 13	東京ビッグサイト	7
⑰愛媛農林水産参観デー協賛農機展	H29.10/13 ～ 14	愛媛県農林水産研究所	2
⑱建設技術フェア 2017 in 中部	H29.10/18 ～ 19	名古屋吹上ホール	8
⑲ジャパンホームショー 2017	H29.11/15 ～ 17	東京ビッグサイト	3
⑳第 2 回関西オフィス防災EXPO	H29.11/15 ～ 17	インテックス大阪	3
㉑ 2017 森林・林業・環境機械展示実演会	H29.11/19 ～ 20	香川県 番の洲臨海工業団地県有地	6
㉒東京インターナショナルギフトショー春 2018	H30.2/ 7～9	東京ビッグサイト	15
㉓第22回震災対策技術展横浜	H30.2/8 ～ 9	パシフィコ横浜	10
㉔国際ホテル・レストラン・ショー（HCJ2018）	H30.2/20 ～ 23	東京ビッグサイト	3
㉕第15回シーフードショー大阪	H30.2/21 ～ 22	ATC ホール	3
㉖建築・建材展 2018	H30.3/6 ～ 9	東京ビッグサイト	4
		延べ出展企業数	157 社

▼ 出展の成果（2月～3月の見込み含む）▼

本年度は昨年度より３社多い、延べ157社の企業／団体に出展していただく予定です。

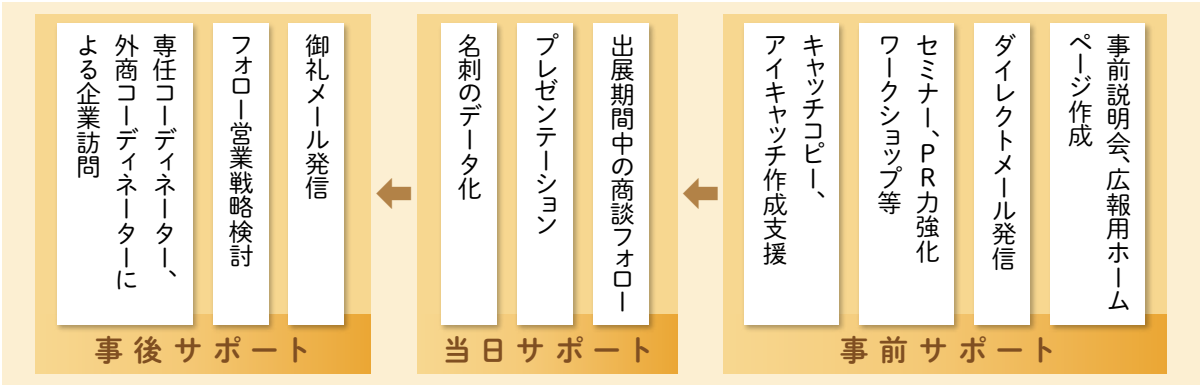
また、既に出展を終えた21の見本市についても、会期終了から1週間までの間で1億313万4,000円の成約となっております。

来年度も多くの見本市で高知県ブースを設置する予定ですので、外商に意欲的な企業さまの出展をお待ちしております。

▼ 見 本 市 サ ポ ー ト ▼

～ 事前・当日・事後 ～

センターでは、見本市出展をより効果的にするため、出展準備から出展後のアフターフォロー営業まで、トータルでサポートをしています。



効果的な見本市出展のワンポイントアドバイス

出展前にこれだけはやっておこう！

- 目的意識を持つ（名刺交換や商談数の目標設定）
- 顧客への DM の発送や出展のお知らせを確実に行い、新規顧客の獲得に向け電話や訪問でアポイントを取りつける
- 自社の HP が更新されているか、展示方法や展示物、チラシは効果的になっているかチェック

会期当日の基本マナー

- 待ちの姿勢ではなく、積極的に働きかける
- 名刺交換時は、自己紹介をきっちりする（自分の名前を名乗る）
- 明るい態度・笑顔
- 相手はお客さまという意識を常に持つ

展示会来場者からの声としてこんな参考データがあります

良い例

- 「こんにちは」とあいさつをかけてくれた。好印象
- 商品説明もよく、「顧客のために」の気持ちが伝わる
- 社長の姿勢がすばらしい。……即対応
- 一生懸命さが伝わってきた
- 全員通路側を向いて立位、お出迎えの印象がよい
- 顧客認知能力がすばらしい

悪い例

- 来ていただいたという感謝の気持ち無し
- 一方的に商品説明をし、顧客の都合無視
- 何を PR したいのか全く分からない
- 通路に背を向けて立っている
- 常に椅子に座っている
- ブースに社長がいない
- 誰一人声をかけてこない
- パネルの文字が見難い

▼ 平成30年度　高知県ブース設置予定見本市 ▼

防災製品関連	食品加工機械関連	農林機械関連	生活雑貨関連	その他専門分野見本市
中部ライフガード TEC	西日本食品産業創造展	森林・林業・環境機械展示実演会	インテリア ライフスタイル	NEW 環境展
防犯防災総合展 in KANSAI	FOOMA JAPAN（国際食品工業展）	農業資材 EXPO	東京インターナショナルギフトショー秋	建築・建材展
オフィス防災 EXPO	シーフードショー東京	愛媛農林水産参観デー協賛農機展	東京インターナショナルギフトショー春	Care TEX
危機管理産業展	シーフードショー大阪			ベビー＆キッズ EXPO
震災対策技術展横浜	国際ホテル・レストラン・ショー			国際福祉機器展
関西オフィス防災 EXPO	TOKYO PACK			ジャパンホームショー

※上記の予定は、平成30年度予算の成立が前提であり、今後事業の内容に変更があり得ることをあらかじめご了承ください。

地産地消マッチング支援

高知家のものづくりを応援します！

ものづくり地産地消・外商センターでは、県とも連携を強化し生産者等から受けた相談内容を基に、県内のものづくり企業等とのマッチングを支援しています。

『高知県ものづくり地産地消推進会議』

高知県内で必要とされる機械設備の製造や食品加工などの付加価値を生み出す「ものづくり」の工程をできる限り県内で行う「ものづくりの地産地消」を通じ、産業振興を推進するため、産業用機器の開発や改良等の相談の受け皿として活動することを目的として、設置しています。

組織

- 県内に「ものづくり」の拠点を有する機械系ものづくり事業者で「ものづくりの地産地消」に賛同いただける事業者
- (一社)高知県工業会及び会員企業
- (一社)高知県製紙工業会及び会員企業
- (一社)高知県情報産業協会及び会員企業
- 第一次産業関連団体
- 高知県と包括協定を締結している金融機関
- 事務局 (高知県産業振興センター ものづくり地産地消・外商センター)

活動

- ものづくり地産地消・外商センターに寄せられる産業用機器の開発や改良等に関する要望のものづくり事業者とのマッチング活動
- 県内の「ものづくり」産業の活性化に向けた情報収集や情報共有の取り組み
- 第一次産業分野の「ものづくり」ニーズの発掘や実現化に向けた取り組み

マッチング事例　『ケイントップ粉砕機』　(平成29年10月完成)

- 平成28年12月ショウガの生産・加工・販売を手掛ける㈱あさのから、作業効率を高めるため、土壌改良剤「ケイントップ」を圃場で粉砕する機械を開発してくれるところはないかとの依頼あり。
- 平成29年4月の現地説明会を経て、同年６月に農業用機械の製造を手掛ける㈱サンテクノが開発に着手。
- 稼働テストを繰り返し、同年10月に機械が完成。

【発注者の声】
「労力の軽減ができる。県内農家への普及で高知のショウガ産業が良くなっていけばと思う」

【受注者の声】
「実際に使ってもらい、要望に応じて進化させていきたい」

現地説明会

完成見学会

【お問い合わせ】　(公財)高知県産業振興センター ものづくり地産地消・外商センター　ものづくり地産地消課
□ TEL：088−845−7110　□ FAX：088−846−2556

羽ばたく！高知のものづくり Vol.16 Made in Kochiを全国へ ～東京営業本部レポート～

首都圏での同行訪問による販路開拓について

高知県発の技術を売り込む

南国市の株式会社坂本技研と高知工業高等専門学校の秦准教授を中心とし、共同で開発された「ファインバブル発生器（装置）」。高知県発の使いやすい特徴を有したファインバブル発生器として注目されており、これまでは養殖業や魚の運搬時での酸素供給や農業分野など、主に一次産業分野での用途開発が進んでいました。

工業分野での活用へ

東京ではさらに市場規模の大きい工業分野への展開を模索し、同社と協議の結果、まずは東京に数多くある「メッキ工場」の洗浄工程への提案活動を開始しました。

メッキには様々な材料（素材）やその手法、使われる溶剤などがあり、洗浄工程は最低1回からモノによっては数回行われます。そのため、洗浄効果が認められれば必ず採用に結びつくと考えたものです。まずは手分けをしながら興味を持っていただける工場を探し出し、アポイントを得ながら訪問活動を継続。効果が認められるかは実際使用しながらの検証が必要なため、一件一件訪問し、提案・説明を行いました。工場によっては装置や発生器を持ち込み、デモンストレーションを行い、その後は約1カ月程度無償貸与で実験を行っていただきました。

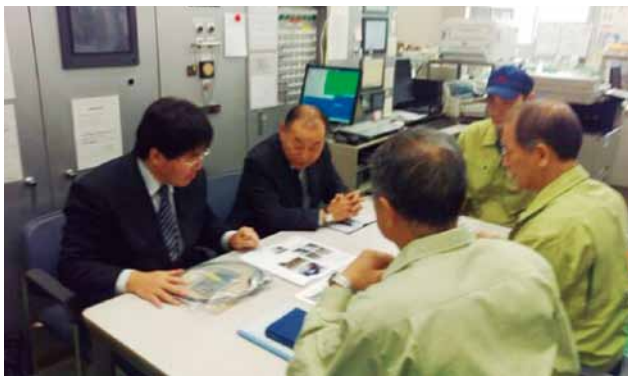
またその間、大田区の京浜島工業地帯にある中央鍍金工業協同組合の上田所長とも出会い、大変興味を持っていただいたことから、昨年11月に高知で開催した「ものづくり総合技術展」に来高、商談いただき、その後何社かの大田区の工場を紹介していただきました。

1 ファインバブル発生器　2 取り付け型発生装置

ファインバブルの活用で喜びの声

ファインバブルを活用し実験を行っていただいた工場のうち、「製品に残っていたシミなどが減った」や、「洗浄に使用する薬液を減らすことができた」など好評価をいただいた工場と、「効果は見られなかった」という工場と、やはり種類や手法により評価は分かれました。

そんな中ある工場から、「大手メーカーの量産シャフトに無電解ニッケルメッキを行っているが、治具と接する部分にシミが生じていた。当初0.8～1.0%の不良率であったが、ファインバブルを導入することで0.2%にまで不良率が削減できた。また、シミ自体が手袋で拭いてのくようになったため、再メッキをしなくても良品にできるようになった」という喜びの声を頂くことができました。



中央鍍金工業協同組合さんでの商談

この工場では、日本の大手メーカーの中でもよく知られた世界的企業、その会社の部品メッキを手掛けられています。その部品だけでも月産で数百万本をメッキ処理しているため、その効果は大変大きかったようです。納品先のメーカーからは不良の減少について「何があったの?」と逆に聞かれたとのことで、製品の品質向上と経費削減効果など、大変喜んでいただきました。

今後はこの分野へさらに提案を進めるとともに、他の工業分野への提案も、坂本技研さんと協議を重ねながら、同行訪問などを含めて商談先の開拓を進めます。

【お問い合わせ】（公財）高知県産業振興センター ものづくり地産地消・外商センター 東京営業本部
□〒105-0013 東京都港区浜松町二丁目7番16号 第3小森谷ビル別館6階
□ TEL：03-6452-8830　□ FAX：03-6452-8831

東京営業本部 facebook こちら→

新 規 設 備 の ご 紹 介

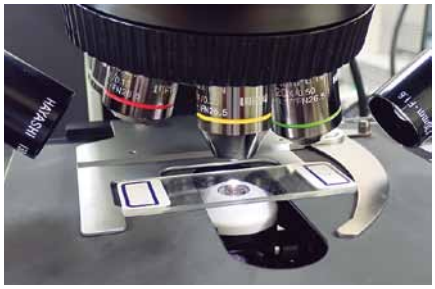
生 物 顕 微 鏡

計測機器

微小な対象物を観察するための顕微鏡と、顕微鏡画像の確認・記録用のデジタルカメラ及びモニターで構成されています。

使用例

- 食品の製造過程や最終製品において異物混入や変色、変質などの異常が発生した場合や、微生物汚染が疑われる場合の観察などに使用できます。モニター出力した観察像を複数人で確認することが可能です。



機器の仕様

【メーカー】 オリンパス株式会社
【型　　式】 システム生物顕微鏡 BX-53F
顕微鏡デジタルカメラ DP-27
【スペック】 正立型（明視野、簡易偏光観察可能）
総合倍率：20、40、100、200、1000 倍
写真撮影装置：500 万画素デジタルカメラ
画像処理装置（簡易計測等）

味 認 識 装 置

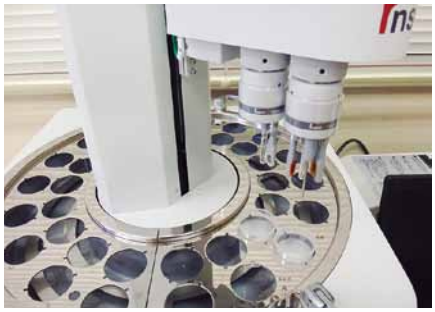
計測機器

味覚センサーにより、ヒトの舌が感じる味を数値化することができる装置です。

使用例

- 甘味、塩味、旨味、酸味、苦味に加えて、食品を口に含んだ瞬間の「先味」や飲み込んだ後に残る「後味」などの感覚も、簡単な操作※でヒトの感覚尺度に沿った評価ができます。

※ぽん酢、日本酒、果汁、飲料など液体の食品:希釈が必要な場合があります。
※肉、魚などの固形食品:エキスを抽出して測定します。
※油分の多いもの、沈殿物・不溶物の多いもの:前処理が必要です。



機器の仕様

【メーカー】 株式会社インテリジェントセンサーテクノロジー
【型　　式】 TS-5000Z
【スペック】 本　体　測定サンプル数：最大 10 サンプル
（測定には比較対象とするサンプルが必要です）
測定サンプル量：70mL
味覚センサー　応答原理　　：膜電位測定
センサー種類：人工脂質膜
測定対象　　：飲料、食品、医薬品など

◆味認識装置の原理、扱い方、データの使い方については、食のプラットフォームを通じて講習や実習を行う予定です。装置の活用に関心がある方は、食のプラットフォーム「味の数値化」勉強会にご参加ください。

【勉強会に関するお問い合わせ】 食のプラットフォーム　HP:http://food-platform.jp/
【装置に関するお問い合わせ】 工業技術センター食品開発課（088-846-1652）

【お問い合わせ】 高知県工業技術センター Kochi Prefectural Industrial Technology Center 088-846-1111
お気軽にお問い合わせください。受付時間［平日 8：30 ～ 17：15］
最新情報はホームページをご覧ください。ホームページの更新情報はメールニュースでもご確認いただけます。
HP［http://itc.pref.kochi.lg.jp/］ Mail［151405@ken.pref.kochi.lg.jp］
メール送信にご利用ください。

パソコンを快適に使おう

最新のキーワード&AIスピーカー追加情報

今回は最新のキーワードをいくつか取り上げたいと思います。

M2M（マシーン・ツー・マシーン）

IoT機器は通信モジュールを搭載して、基本的に携帯電話網のパケット通信を利用するため電話番号が不可欠です。そのため新たに020番号帯を8000万回線分が用意されます。

IFTTT（イフト）

IFTTTは、「facebook」や「Twitter」などのWebサービスを連携させるプラットホームです。

IFTTTは前回のプラットホームで紹介したように、「Google Home（Google Assistant）」や「Amazon Echo（Amazon Alexa）」などのスマートスピーカー（AIスピーカー）がIFTTTに対応しており、利便性が増すことから、急速に注目が高まっています。

また、こうしたAIスピーカーだけでなく、iPhoneやAndroidといったスマートフォンのIFTTTアプリ、マグネット式電子工作キット「littleBits」や小型コンピュータ「Raspberry Pi」、ソニーのブロック形状の電子タグ「MESH」といったデバイスにも対応しています。

○ IFTTT紹介ページ

http://www.atmarkit.co.jp/ait/articles/1711/22/news031.html

https://freelifetech.com/google-home-ifttt-expansion/

RPA（Robotic Process Automation）

RPAはソフトウェアのロボット技術を応用してオフィスの効率化や自動化を行うことを言います。近年AIなどの技術を取り入れてプログラミングしなくても処理ルールを作成することができるようになりました。
（以前Appleコンピュータにキーボードやマウスの操作手順を記録するツールも存在しました）

○ 業務適用事例

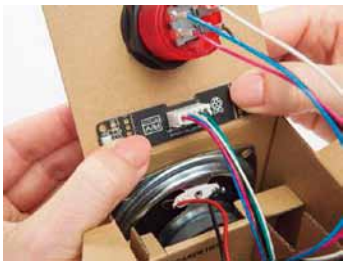
- 受注情報の登録
- 日報の集計
- 支払伝票
- 請求書の作成　　など

サンプル動画
https://www.youtube.com/watch?v=7bSIM2O9jL0

おまけ Google Homeでスマートホーム化 ～対応製品や赤外線家電操作について
https://freelifetech.com/smart-home-with-google-home/

役に立つ情報・グッズ・ツールの紹介

■ GoogleのクラウドAIサービスを利用してみよう



【 Google AIY Voice Kit 】

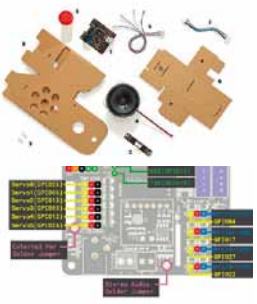
Google AIYとは、自分でカスタマイズできるAI スピーカーです。

出来上がった製品であるGoogle Homeを購入するか、自分で製作しながらOSを入れて体験し理解する。実験しながら理解する教材のような感じです。

このキットは、AIY Projectsボイスキットを使用してGoogle Assistantに接続します。 Googleアシスタントのすべての機能に加えて、独自の質問と回答のペアを追加できます。ラズベリーパイを搭載した、手軽な小さなボール紙キューブです。

○ 内容

Voice HAT ボード ×1
マイクロフォン ドーター ボード ×1
プラスチック スペーサー ×2
3インチ スピーカー（ワイヤー付）×1
アーケードゲーム機風プッシュボタン ×1
ボタン用 4ピン ハーネス ケーブル ×1
5線ドーター ボード ケーブル ×1
外装箱用段ボール ×1
内部フレーム用段ボール ×1
エッセンシャル ブック ×1



このキットでは簡単にセットアップできます。
イメージファイルも用意されており、
プラモデルを作るよりも簡単です。

このVoiceHatには拡張で様々なアイディアができそうです。Bluetoothとの連携や、赤外線などで家電を音声でコントロールということも個人的な環境でカスタマイズが可能です。

公募予定表

区　分	受付期間	名　　称	内　　容
補　助　金	1月16日(火)～ 2月16日(金)	**平成30年度 こうち農商工連携基金事業**	県内の農林漁業者等と中小企業者が連携して取り組む新商品開発や展示会出展費用の一部を助成 ※助成対象期間平成30年4月1日～平成31年1月31日迄
補　助　金	3月上旬 公募開始予定	**平成30年度 こうち産業振興基金等事業 ・販路開拓支援事業(国内展示会出展事業)**	県内の中小企業者等の新分野への進出や新技術及び新製品の開発、販路開拓などにより事業戦略の実現化に向けた取り組みの費用の一部を助成 ※今後募集内容や受付期間等に変更がある場合があります。 （掲載内容は1月末時点のものです）
補　助　金	4月上旬 公募開始予定	**平成30年度 こうち産業振興基金等事業 ・経営革新等支援事業 ・販路開拓支援事業(海外展示会出展事業)**	

行事予定表

区　分	日　　時	名　　称	場　　所
セミナー	2月13日(火) 13：30～16：00	**ネットショップ成功者から学ぶセミナー** 禅を取り入れた自社製品開発の手法、zenschoolの取り組み ～マインドフルネス瞑想を用いたイノベーション手法～	サンピアセリーズ　マリンホール
セミナー	2月14日(水) 13：30～16：00	**手書きPOP＆デザイン実践セミナー**	高知市中央卸売市場管理棟３階 大会議室
セミナー	2月15日(木) 10：00～16：30	**インターネット取引（BtoB)戦略構築セミナー** BtoB取引を増やす、ホームページ改善の考え方とレシピを伝授	高知県立地域職業訓練センター 第5研修室（高知市布師田3992-4）
セミナー	2月21日(水) 13：00～15：30	**ウェブ活用法勉強会**	高知ぢばさんセンター　商談室２
セミナー	2月22日(木) 14：00～16：00	**クラウドコンピューティング体感セミナー**	高知ぢばさんセンター　商談室２
セミナー	2月28日(水) 13：30～16：00	**写真の撮り方セミナー**	高知市中央卸売市場管理棟３階 大会議室
セミナー	2月28日(水) 14：00～16：00	**よろずIoT体感セミナー**	高知ぢばさんセンター　商談室２
セミナー	3月5日(月) 13：30～14：30	**FBセミナー アカウント開設編**	高知ぢばさんセンター　商談室２
セミナー	3月14日(水) 14：00～16：00	**クラウドコンピューティング体感セミナー**	高知ぢばさんセンター　商談室２
セミナー	3月28日(水) 14：00～16：00	**IoT体感セミナー**	高知ぢばさんセンター　商談室２

【お問い合わせ】　高知県産業振興センター　088-845-6600

セミナーなどは事前に申し込みが必要です。受付方法やその他の詳細については、お問い合わせください。

賛助会員の皆さまへ

新製品・新商品をご紹介します!

賛助会員の皆さまにご利用いただけるサービスとして、賛助会員の皆さまの新製品・新商品や新サービスを情報プラットフォームにてご紹介させていただくことになりました。

掲載をご希望される賛助会員の方は、**左ページの『アンケート』**に必要事項をご記入の上、FAXでお申し込みください。

※掲載は原則として、申込月の翌々月発行号となりますが、応募者多数の場合は順次掲載とさせていただきます。ご了承ください。

【情報誌掲載に関するお問い合わせ】　公益財団法人 高知県産業振興センター
経営支援部 産業育成支援課 情報誌担当　TEL:088-845-6600

貸出

高知ぢばさんセンター貸し出しのご案内

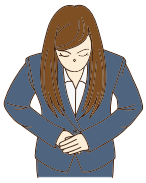
会社内での研修や各種イベントに高知ぢばさんセンターを使ってみませんか？

商談室、会議室、研修室、多目的ホールは8人～の少人数から、130人まで対応できます。

○県内企業応援割引　○賛助会員割引　○単年度複数回割引

など各種割引サービスも充実！

耐震工事のお知らせ



平成30年2月1日から5月31日の間、高知ぢばさんセンター大ホールは耐震工事のためご利用いただくことができません。その他の貸会議室等については、下記のとおりご利用いただけます。なお、詳細についてはぢばさん事業部までお問い合わせください。

いつもご利用いただいている皆さまには大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成30年２月１日(木)～５月31日(木)のご利用について

【ぢばさんセンター貸室の利用可・否の期間】

貸　室	工事期間（ご利用できない期間）	ご利用できる期間
商談室3、4	2月12日（月）～2月16日（金）	左記以外はご利用できます
会議室	3月　5日（月）～3月　6日（火）	
研修室1、2	2月　9日（金）～3月　6日（火）	
大ホール	2月　1日（木）～5月31日（木）	

なお、工事期間中は工事による騒音等が発生する恐れや進入路の制限を行う場合がありますのでご容赦願います。

【お問い合わせ・お見積り・ご予約】　(株)四国環境管理センター　ぢばさん事業部（担当：中屋）

TEL:088-846-0311　FAX:088-803-8510　E-mail:diba-yonkan@cup.ocn.ne.jp　URL:http://www.diba3.com/

皆さまの声を紙面に反映させるためにご協力をお願いします。

読者アンケート

以下の質問の回答をご記入の上、FAXにてお送りください。

Q１　今月の記事で参考になった、興味を持ったものに✓をつけてください。

- □ 第6回ものづくり総合技術展開催報告
- □ 海外展開支援
- □ 地産地消マッチング支援
- □ 工業技術センターだより
- □ 公募予定表／行事予定表
- □ 事業戦略策定支援
- □ 見本市出展事業
- □ 羽ばたく！ 高知のものづくり
- □ パソコンを快適に使おう
- □ 会館貸出のご案内

Q２　ご意見、ご感想をお聞かせください。

Q３　賛助会員の方は商品・製品・サービス紹介ページに無料でご紹介させていただきます。

ご希望される場合は、「希望する」に✓の上、各項目への記入をお願いします。

無料掲載を
□ 希望する
□ 希望しない

■住所

■企業名

■商品・製品・サービス名　　■販売開始時期

■担当部署　　■TEL　　■担当氏名

【送信先】　高知県産業振興センター　FAX：088-846-2556

2018 2 February
情報・プラット・フォーム
発行／公益財団法人高知県産業振興センター
平成30年2月10日（毎月10日）発行　通巻第365号
〒781-5101 高知市布師田3992-2 2階
TEL 088-845-6600 FAX 088-846-2556
●本誌は環境保護を目的に再生紙を使用し印刷しております
定価 300円
（会費中に本誌代も含みます）

社会人教育の最前線

今後数年で普及する新潮流

～アダプティブラーニングを用いた社会人教育の在り方～

《アダプティブラーニング（個別最適化学習）とは》

アダプティブラーニングとは個人の能力に合わせた学習内容・学習レベルを提供することである。教育機会の提供に留まっていた今までの教育を、より成長を促進させる新しい教育のしくみである。横並びで受ける集合教育型の時代は終わり、学習塾やフィットネスクラブなどではアダプティブラーニングが主流となっている。だが、企業の社会人教育においては、今だに集合教育が主流となっており、教育機会を提供するまでで留まっているのが現状である。

《セミナープログラム》

1. ストロングポイントのご紹介
2. アダプティブラーニングとは何か（個別最適化学習）
3. 昨今の社会人教育の環境
4. アダプティブラーニングの必要性
5. 弊社サービスのご紹介

《参加対象者》
経営者・人事責任者

《参加費》
無料

《主催企業》
ストロングポイント株式会社

お申込みは必要事項をご記入の上、FAXにて送信ください

⬇ 参加ご希望の開催地区にチェックをご記入ください。

- ☐ 高知開催　2月27日（火）　14:00～15:30　ちより街テラス
- ☐ 松山開催　2月21日（水）　15:00～16:30　松山市総合コミュニティセンター
- ☐ 高松開催　3月　1日（木）　10:00～11:30　高松テルサ

貴社名　：　　TEL　：

申込者名　：　　部署／役職　：

E-MAIL　：

※　開催要項や変更情報はメールをお送り致します。
E-mailアドレスは必ずご記入ください。

jpn

FAX：088-821-9802
※　申し込みは高知オフィスにて受け付けております。
ストロングポイント株式会社
TEL：088-821-9801
strong point